

稲作だより

第 7 号
本田管理編

令和5年6月13日発行
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト
最上地域本部
最上総合支庁農業技術普及課
Tel 29-1329（稲作担当）

茎数少ない！葉色淡い！ 浅水管理で茎数確保を急げ！

◎生育診断圃の生育調査結果（6月9日）

品種/地域	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
平坦 はえぬき 新庄市泉田 移植日5/22	本年	25	114	5.6	27.6
	前年	27.2	100	5.3	25.5
	平年	26.2	151	5.5	31.2
	平年比	95	75	0.1	88
平坦 雪若丸 新庄市泉田 移植日5/25	本年	18.9	136	5.3	30.3
	前年	20.2	107	5.1	23.9
	平年	22.8	190	5.6	33.3
	平年比	83	72	-0.3	91
平坦 つや姫 舟形町富田 移植日5/18	本年	29.2	175	5.6	30.8
	前年	26.4	216	5.5	34.4
	平年	29.1	238	6.1	34.9
	平年比	100	74	-0.5	88
中山間 あきたこまち 最上町向町 移植日5/22	本年	24.8	111	5.6	27.5
	前年	20.4	112	5.3	26.2
	平年	24.9	172	5.9	32.8
	平年比	100	65	-0.3	84

※平年値は過去7カ年平均、「雪若丸」は5カ年平均

日中止水 + 浅水管理で分けつ促進！！

茎数は平年の65%~75%になっています。

9日時点で、最初の分けつが出ていない圃場もあります。

目標茎数を確保して適期に中干しを行えるよう、浅水管理（水深2~3cm）を徹底しましょう。

中干し開始時の茎数の目安

品種	m ² あたり茎数		株あたり茎数	
はえぬき	380	~ 430	18	~ 20
つや姫	330	~ 370	16	~ 17
雪若丸	450	~ 500	21	~ 24
あきたこまち	360	~ 410	17	~ 19

土壌の還元が強い圃場は早めの田干しで酸素供給

足を踏み込んだ際に盛んに気泡を発生する圃場は、土壌の異常還元（ワキ）による生育不良を起こしている可能性があります。

早めに田干しを行い、土壌に酸素を届けましょう。

最上町・新庄市で葉いもち確認 取り置き苗は直ちに処分！



◎葉いもち対策

取り置き苗は直ちに処分！

県病害虫防除所の調査で、補植用置き苗での葉いもちの発生が平年より早く確認されています。管内では、6月5日に最上町で、7日に新庄市で発生が確認されました。

その他市町村でもいもち病の準感染好適条件が出現しています。

取り置き苗を圃場に置いている場合は、近隣圃場への感染源になる可能性があります。

直ちに処分しましょう！

いもち病常発圃場では本田防除を行おう！

箱施用剤を使用しているも、油断せずに葉いもちの早期発見・早期防除に努めましょう。

毎年のようにいもち病が発生する圃場は、7月上旬までに水面施用剤を散布して防除圧を高めることで葉いもちの蔓延を防ぎましょう。

斑点米カメムシ類「やや多い」 地域ぐるみの対策が重要



◎継続的な草刈りで斑点米カメムシ類対策

7月下旬までの継続的な水田内外の除草

今年度の斑点米カメムシ類の発生量は「やや多い」予想となっています。

昨年度、斑点米カメムシ類による被害が落等理由の大半を占めました。

斑点米カメムシ類の個体数を減らすため、生息地になる畦畔や農道、休耕農地等の継続的な除草を行いましょ。

また、水田内雑草の繁茂も多発生の原因になります。残草が多い場合は残存雑草除草剤で対策を行いましょ。

斑点米カメムシ類対策は、地域ぐるみでの対策が重要です。集落全体で協力して行いましょ。

LINE 公式アカウント 「最上ベスト稲作」

登録者募集中！

最上地域の水稻に関する技術情報や、
研修会の案内などがスマホで受け取れます。



登録用QR